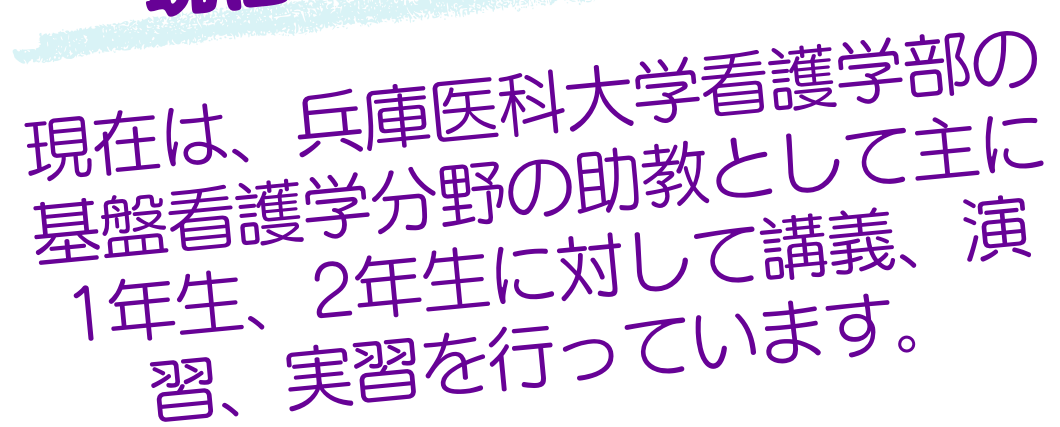




博士後期課程では研究を実施するために必要な基本的知識や研究手法を学んでおります。その中で自身の研究テーマである手術室の安全風土について概念分析を行い、今後は尺度開発を実施しようと考えています。

研究の知識が高まったことで、看護学部4年生の看護研究セミナーのゼミでの指導に役立っています。また、研究論文をクリティックしながら精読することでクリティカルシンキングの能力が向上したため、自身が作成した授業案の内容に整合性があるかなど客観的に考えることができるようになってきたと感じています。

私は本大学で修士課程を修了しています。その際に指導教員の熱意あるご指導のおかげで、研究について多くのことを学ぶことができました。修士課程を修了してからも論文投稿や新たな研究への取り組みで、継続して指導教員にはご指導いただいております。そのため、指導教員との関係性も良好であり、私の研究テーマについても熟知されている指導教員の元で博士後期課程でも学びたいと考え、本学への進学を志望しました。

大学教員の一員として、看護学研究科で学んだことを今後の大学教育と研究活動に還元したいと考えています。博士後期課程で取り組む研究で研究活動を終了するのではなく、その研究で得られた知見について博士後期課程を修了した後も研究活動を継続していきたいです。

~ WEEKLY SCHEDULE ~

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24 時
月曜日																			
火曜日																			
水曜日																			
木曜日																			
金曜日																			
土曜日																			
日曜日																			

学ぶ時間を確保するために工夫 している事がありますか？

仕事と学業の両立について、研究の時間をどのように捻出するかについて苦労しています。平日は勤務もあるため課題や研究を進めたいですが、なかなかまとまった時間を確保することができません。そのため毎晩家事や育児が終了した後の就寝までの1時間程度を学業の時間と決めて、毎日少しずつ課題や研究に取り組んでいます。